

# 社会科（地理的分野）学習指導案

## 授業の見どころ

えっ 北海道!?と驚かれる方も多いことでしょう。教科書にはとり上げられていませんが、とても魅力的で教材価値が高く、テーマを決めて調べるのにとっても適している地域だと考えています。子ども達が、どんなテーマ設定をするか楽しみです。教師の教材提示にも注目して下さい。

日時 平成17年11月22日(火)  
場所 熊本市立託麻中学校 1年4組教室  
年組 1年4組36人(男子19人 女子17人)  
指導者 熊本市立託麻中学校 教諭 小木 充也

### 1 題材名 都道府県の調査 「北海道」

### 2 題材について

#### (1) 題材観

現学習指導要領では、知識を覚えこむだけでなく、世界の国々や日本の様々な地域を正しく理解するためにはどのような見方をしたらよいか、どのように情報を集めてまとめていったらよいかといった地理的な見方や方法を身につけることに、より重点が置かれている。今回は題材の調査対象都道府県として、北海道を取り上げた。北海道はかつて蝦夷地とよばれアイヌの人たちの生活の場であった。人口約572万人、面積8万3452km<sup>2</sup>で、日本の最北部に位置し、亜寒帯の気候で、火山など変化に富んだ地形があるなどの地域差が多い自然環境である。また、社会環境についても「日本の食料基地」とよばれるほど稲作や畑作などの農業がさかんで生産量が全国一の農産物も多く見られる。しかも、漁獲高でも日本一であり観光資源も豊富で四季をとわず生徒の興味や関心を喚起しやすいところであると捉えている。さらに、交通の発達に伴う他地域との結びつきや開拓の歴史など地域の変化を捉えることができる。このように、北海道には、地理的事象が数多く存在しているゆえ、地域的特色を捉える視点や方法を身につけさせるためにテーマを決定して、追究させるための適した題材であると捉えた。教科書に取り上げていない他の都道府県を題材とした授業展開の一提案とも考える。

#### (2) 系統性(観)

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 小学校 | 第4学年：「都道府県の学習」    |
|     | 第5学年：「日本の国土と産業」   |
|     | 第6学年：「世界と日本の結びつき」 |

↓

|     |   |
|-----|---|
| 中学校 | 身近な地域調査：託麻校区<br>「多面的に調べよう 熊本県」  |
|     | 都道府県の調査：「 <b>テーマを決めて調べよう 北海道</b> 」<br>「比較や関連の視点から調べよう 東京都」                        |
|     | 世界の国々の調査：「多面的に調べよう アメリカ」<br>「 <b>テーマを決めて調べよう マレーシア</b> 」<br>「比較や関連の視点から調べよう フランス」 |

#### (3) 生徒観(生徒の実態)

1年4組は、明るく元気で、男女の仲も良い学級集団である。積極的に取り組む生徒が多く、授業の雰囲気を読み替えてくれる。また、調べ学習でも、意欲的に学習を

追究するために調査を行い，工夫してまとめるといった生徒が多い。事前にアンケートを行ったら，次のような結果であった。

| [事前アンケート](調査人数... 35名) |  | 平成 17 年 10 月 7 日 |          |
|------------------------|--|------------------|----------|
| 実施                     |  |                  |          |
| 1                      | あなたは，調べ学習は好きですか。   | はい 23 名          | いいえ 12 名 |
| 2                      | あなたは，調べたことを発表するのは好きですか。  | はい 12 名          | いいえ 23 名 |
| 3                      | あなたが行ってみたい都道府県はどこですか。<br>東京都(10名), 北海道(7名), 京都府(6名), 大阪府(5名)など   |                  |          |
| 4                      | 北海道といえば，何を連想しますか。(複数回答)<br>雪(17名), 寒い(14名), 広い・大きい(8名), ラーメン(8名), カニ(6名),<br>じゃがいも(4名)など                 |                  |          |
| 5                      | 北海道についてどんなことを知っていますか。(複数回答)<br>雪が多い(10名), 寒い・気温が低い(10名), 広い(7名), 海産物が豊富(7名),<br>料理がおいしい(4名) 農産物が豊富(4名)など |                  |          |
| 6                      | 北海道を漢字一文字で表してみると何ですか。<br>冬, 雪, 寒, 北, 大, 緑, 土, 風, 牛, 氷, 山, 冷, 海, 白, 豊, 野, 然, 食, 広                         |                  |          |

#### (4) 指導観(支援観)

以上のような実態から，生徒に都道府県の調査学習をさせるにあたっては，熊本県の調査学習での経験を生かしながら生徒たちの多面的・多角的な思考・判断や自分なりの技能・表現を高めて行くために，問題解決的な学習を行っていききたい。

そこで，本題材では，具体物や写真・資料を利用し，生徒の興味・関心を高め，適切な発問により生徒の思考を促し，学習テーマ設定の手立てとしたい。さらに「なぜで始まる発問」によって，生徒による学習テーマの追究を深めさせたい。また，北海道は教科書に直接取り上げられていないため，資料収集にあたっては，生徒がもっている地図帳や資料集を十分に活用させるとともに，インターネット等を活用させ，幅広い情報収集できるように努める。

### 3 題材の目標

- (1) 自ら課題を持って，意欲を持って北海道の調査学習に取り組む力を養う。
- (2) 適切な学習テーマを設定し，北海道の地域的特色をとらえる視点や方法をもとに，多面的・多角的に考察させる。
- (3) 学習テーマについて，地図や北海道の統計資料などを収集，処理したり考察したり，北海道の地域的特色をまとめ，発表させる。
- (4) 調査活動を通して，北海道の地域的特色を理解させる。

#### 4 題材の指導・評価計画（7時間扱い）

##### （1）指導計画

| 次 | 題 材                 | 主 な 学 習 内 容   | 配 当         |
|---|---------------------|---|-------------|
| 1 | 北海道についての学習テーマを決めよう。 | 資料や写真から得た疑問をもとに、自分たちの学習テーマを決める。                               | 1時間<br>(本時) |
| 2 | テーマをもとに北海道を調査しよう    | 学習テーマをもとに、調査活動を実施する。<br>図書室やインターネット等を活用する。<br>分布図や統計データを作成する。 | 2時間         |
| 3 | 調査したことをまとめよう        | 班ごとに特色や問題をまとめる  | 2時間         |
| 4 | 発表会をして確かめよう         | 班ごとにまとめたことを発表し交流する。<br>自己評価と相互評価をする。                          | 2時間         |

##### （2）評価計画

| 評価の観点      | 評 価 規 準  | 評価方法             |
|------------|--|------------------|
| 関心・意欲・態度   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの関心のある地理的事象について、テーマ設定に取り組んでいる。</li> <li>次時からの調査活動への意欲を持つことができる。</li> </ul>                | 自己評価<br>相互評価     |
| 社会的な思考・判断  | <ul style="list-style-type: none"> <li>資料や写真の観察結果や課題から調査テーマを設定している。</li> <li>地図から得た情報や本やインターネット等から得た情報から、地域的特色や問題をとらえている。</li> </ul> | 教師による評価          |
| 資料活用の技能・表現 | <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な資料や資料等を用いて、発表することができる。</li> <li>学習テーマを設定及び追究するために必要な資料を選択することができる。</li> </ul>              | 自己評価<br>相互評価     |
| 知識・理解      | <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道の位置と自然の特色を理解している。</li> <li>発表会において発表された調査結果に基づいて、北海道の特色を理解し説明している。</li> </ul>              | 教師による評価<br>テスト問題 |

5 本時の学習

(1) 目標

北海道の地域的特色を追究するための学習テーマを設定することができる。  
北海道への興味・関心を高め、調べていこうとする意欲を持つことができる。

(2) 展開

| 学習活動   | 時間  | 教師の支援  | 教材・教具等                             |
|--|-----|--|------------------------------------|
| 1 クイズを通して、これから学習する都道府県はどこかを考える。<br>・全国1位(玉ねぎ, 米, にんじん, など)<br>・漁獲高, 観光客数, 時計台, 北海道地図   | 10分 | ・北海道について, クイズ形式で質問をする。<br><b>資料や写真はどこの都道府県でしょうか。</b><br>・分かった生徒に, 学習シートに記入させる。<br>・北海道に関わる具体物や写真を見せ, どの都道府県かを予想させる。<br>・生徒の関心を引くように資料の提示を工夫する。   | 写真, 現物, 時計台, 漁獲高, 北海道地図など<br>学習シート |
| 2 北海道の日本における位置, 気候や面積を知る。  | 10分 | ・地図で大まかな北海道の日本全体での位置, 気候の特色や面積を確認させる。<br>・熊本県の気候と比較して違いを発表させる。   | 学習シート<br>雨温図, 地図                   |
| 3 北海道に関するアンケート結果を知る。   | 5分  | ・アンケート結果を知らせる。<br>・北海道のイメージで強かったものを紹介する。   | アンケート結果<br>プロジェクター                 |
| 4 学習課題を知る。   |     |  |                                    |
| <b>北海道の広大な大地から人々の生活を感じてみよう!</b>  |     |  | フラッシュカード                           |
| 5 疑問点や不思議に思ったことをこれまでの資料から考える。<br>・個人で学習シートに書く。<br>・テーマになりそうなものを班で話し合う。<br><b>予想されるテーマ</b><br>なぜ, 寒冷な気候なのに農業がさかんなのか。<br>なぜ, 北海道は漁業がさかんなのか。<br>なぜ, 北海道は人気があるのだろうか。 | 15分 | <b>疑問点や不思議に思うことはありませんか。</b><br>・自分の考えを発表しやすい雰囲気をつくる。<br>・これまでの資料と関連させ考えさせる。<br>・疑問点や不思議なことをまとめさせる。<br>・提示した写真や資料等を再確認させ, 思考を促す。<br><b>なぜで始まる学習テーマをつくろう。</b><br>・班内で, テーマを関連づけたり, けずったりしてテーマを決定させる。<br>・テーマ設定について, 理由等説明できるように適宜助言する。<br>・机間指導を通して発表が分かりやすく, 自分たちの主張ができるように助言する | 学習シート<br><br>フラッシュカード              |
| 6 学習テーマを発表する。  | 5分  | ・学習テーマを発表させる。<br>・いくつかのグループに発表を促す。<br>・他の考えはプリントに書き, 自分の考えと関連させることができるようにする。   | フラッシュカード                           |
| 7 自己評価表を記入する。次時の予告を聞く。   | 5分  | ・本時を振り返り自己評価表に記入させる。<br>・テーマ追究への調査活動への意欲を促す。   | 自己評価表                              |

